

火の魂の仲間たち、いつも本当にありがとう。

今年の夏は、涼しいときが多く、夏らしくない夏でしたね。

ただ、我々、ラーメン店を経営している企業としては涼しくて、ラーメンがいつもの夏よりも客足もよく忙しい有り難い夏となりました。

夏休みも終わり、気が付けばもう今年も残り4ヶ月ですね。

終わりよければ全て良しですから、残りの4ヶ月もやりきりましょう！

さて、今月の社長からの手紙は、8月22日に行われた経営計画発表会の内容を書いてみたいと思う。

そもそも経営計画発表会とは、一年に一度の代表である私が会社のビジョンや理念、さらに何のためにこの会社があるのかを従業員の皆さんや業者の方などを招いて直接話し思いを共有する場です。

今年も私が何のために経営をしていて、火の魂カンパニーの存在意義を思いっきり2時間ほど話させていただきました。

ずばり、この火の魂カンパニーが存在する理由は、働く人の物心両面の幸せの追求です。物心両面とは物（経済的な豊かさ）と心（精神的な豊かさ）をバランス良く社員と一丸となって高めていき、全社員で豊かな人生を過ごせるような会社でありたいと、私の願いを込めてこの会社は起業されました。

「働く人と共に豊かな人生を送り幸せになる」そんな当たり前でも、働く人の力を合わせなければ実現できない、理想の会社を私は本気で創ります。

働く人の働く理由は人それぞれ違うかもしれない。

しかし守る人ができると、働く目的が不思議と同じものになるものです。

それは「身近な大切な人のために働く」こと、それが配偶者なのか子供なのか、兄弟なのか、両親なのかは人それぞれですが、守る人や守りたい人が出来ると、私の目的でもある「身近な大切な人を幸せにする」と同じになります。だから私は、そんな身近な人と幸せになれる会社を皆んなの力を合わせて作りたいと思うし、皆んな同じ目的で働くのなら支え合えるし、助け合いも、喜びも分かち合いながら一緒に豊かな人生を作れると信じています。

火の魂カンパニーで働く目的が会社の皆んなと豊かな人生を、力を合わせて作っている。そんな事が当たり前のように言える会社を目指しています。